

都道府県事業実施状況報告書及び評価報告書

(都道府県名: 岡山県 令和4年度)

市町村名	事業実施主体名	成果目標の具体的な内容①	事業実施後の状況① 【共通目標】					成果目標の具体的な実績① (対象作物・畜種等名)②	メニュー	類別	成果目標の具体的な内容②	事業実施後の状況② 【個別目標】					成果目標の具体的な実績②	海外展開に向けた進捗状況	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業費 (円)	負担区分(円)				完了年月日	事業実施主体の評価	都道府県の評価	備考			
			計画時 (R19-R1年平均出荷量)	1年後 (R2年)	2年後 (R3年)	3年後 (R4年)	目標値 (R4年)					達成率	計画時 (R1年)	1年後 (R2年)	2年後 (R3年)	3年後 (R4年)					目標値 (R4年)	達成率	交付金	都道府県費					市町村費	その他	
倉敷市	クラカアグリ株式会社	農畜産物の供給量の462.8%の増加	47,267kg	152,180kg	229,068kg	269,840kg	266,000kg	101.8%	農畜産物の供給量が470.9%増加した。	野菜(青ネギ)	136	10a当たり販売額の15.5%増加	622,021円/10a (販売額27,990,960円/栽培延べ面積450a)	619,451円/10a (販売額43,485,490円/栽培延べ面積702a)	680,304円/10a (販売額64,016,620円/栽培延べ面積941a)	価格補正後880,418円/10a (販売額89,274,371円/栽培延べ面積1,014a)	価格補正前739,847円/10a (販売額75,020,480円/栽培延べ面積1,014a)	718,200円/10a (販売額71,820,000円/栽培延べ面積1,000a)	268.7%	10a当たり販売額が41.5%増加した。	試作品を作成し、消費期限等の検討を行ったものの、自社の技術だけでは品質の確保が難しかったため、現時点では輸出実績はない。引き続き外部委託等で検討を続けていく。	集出荷貯蔵施設 集出荷施設 建屋1棟 385㎡ 青ネギ調整室 165㎡ 冷蔵庫 220㎡ 青ネギ洗浄機 1台	99,881,639	44,431,000	0	0	55,450,639	R3.3.25	施設の導入により、作付面積の増加による出荷量の増加及び収穫回数増加による単収の向上が可能になったため、農畜産物の供給量の増加及び10a当たり販売額の増加の目標が達成された。	施設の導入により、作付面積の増加による出荷量の増加及び収穫回数増加による単収の向上が可能になったため、農畜産物の供給量の増加及び10a当たり販売額の増加の目標が達成された。 更なる供給力の強化に向け、引き続き関係機関が一体となって支援していく。	
笠岡市	有限会社エーアンドエス	農畜産物の供給量の23.9%の増加	1,137,000kg	1,717,492kg	1,435,613kg	1,649,898kg	1,408,360kg	189.0%	農畜産物の供給量が45.1%増加した。	野菜(タマネギ)	136	10a当たり販売額の9.9%増加	299,601円/10a (販売額70,705,727円/栽培面積2,360a)	390,042円/10a (販売額99,616,833円/栽培面積2,554a)	373,648円/10a (販売額82,650,855円/栽培面積2,212a)	339,339円/10a (販売額128,914,737円/栽培面積3,799a)	329,391円/10a (販売額84,653,466円/栽培面積2,570a)	133.4%	10a当たり販売額が13.3%増加した。	海外展開に向け、長期保存、輸送に耐えうる大玉需要の有無、輸出手法や条件を調査するため、玉ねぎの輸出実績のある商社と意見交換を行い、検討を行う計画としており、実際に商社との意見交換を行った結果、日本国内では規格外となるような小玉のほうで東南アジア等での販路を獲得しやすいとの意見があったが、出荷数量の目途が立ちづらいことから輸出は困難と判断した。 引き続き必要な情報収集を行い、海外展開の可能性を探っていく。	集出荷貯蔵施設 貯蔵施設 プレハブ冷蔵庫①(120.35㎡) コンデンシングユニット2台 エアコン2台 除湿機2台 プレハブ冷蔵庫②(118.40㎡) コンデンシングユニット2台 エアコン2台 除湿機2台	28,655,000	13,025,000	0	0	15,630,000	R3.3.25	補助事業により整備した冷蔵庫の活用により、腐敗リスクを抑えつつ長期安定出荷が可能となり出荷量が増加、また、剥きたまねぎの出荷を開始したことにより販売単価が向上したため、出荷量及び10a当たりの販売額の目標を達成した。	補助事業により整備した冷蔵庫の活用により、腐敗リスクを抑えつつ長期安定出荷が可能となり出荷量が増加、また、剥きたまねぎの出荷を開始したことにより販売単価が向上したため、出荷量及び10a当たりの販売額の目標を達成した。 更なる供給力強化に向け、関係機関が一体となって支援していく。		

都道府県平均達成率	100.0%	総合所見	県平均達成率は、達成となった。 更なる供給力の強化に向け、引き続き関係機関が一体となって支援していく。
-----------	--------	------	--

(注) 1 別添として、各事業実施主体が作成した事業実施状況報告書を添付すること。  
 2 「事業実施主体の評価」欄と、「都道府県の評価」欄については、評価の対象となる年度のみ、それぞれの所見を記入すること。  
 3 「総合所見」欄については、評価実施年度の取組について、都道府県全体の総合所見を記入すること。  
 4 「都道府県平均達成率」欄は、都道府県において事業実施地区で掲げている成果目標毎の達成率の平均値とする。